

仮設物等 特記仕様書

- ・ 仮設物等の仕様及び数量については、別紙「内訳明細書」及び「会場配置計画図」に記載の通りとする。
- ・ 主な仮設物等の仕様詳細は以下のとおりとする。

【共通項目】

- ・ 仮設物等の仕様・規格については、下記記載のものと同等級以上のものとする。
- ・ きれいなもの、清潔なもの、汚れや傷等がないものを用意すること。
- ・ 仮設物等は、施設備品等に紛れることがないように簡単に識別できるようにすること。
- ・ 本業務の実施に際して、既存施設や常設物等に損傷を与えないように、必要に応じて養生を講じること。
- ・ 配線等を設置する際は、動線に考慮し、躓き防止策（養生等）を講じること。
- ・ 養生等に必要な物品は受託者が用意すること。
- ・ トラブルが生じた場合、実行委員会と協議し、直ちに対応すること。
- ・ 施設備品を使用する場合は設置・撤去も行なうこと。
- ・ 作業で発生した資材の残材は全て持ち帰ること。

No	名称	仕様・規格	特記事項
1	テント	各種 天幕 ターポリン幕（防炎加工） ウエイト付き 【面積】 (1.5K*2K)9.72㎡ (2K*3K)19.44㎡ (3K*5K)48.6㎡	カビや汚れのないもの 飛散・倒壊防止措置を講ずること 天幕および横幕の色は指示書のとおりとすること 各脚にウエイトを設置すること（60kg以上） 完了検査時に条件に満たない場合、補修・交換等を行なうこと
2	横幕・雨樋	各種 ターポリン幕（防炎加工）	カビや汚れのないもの。 横幕・雨樋の色や枚数は指示書のとおりとすること。 連棟する場合、雨樋等を使用し雨水がスムーズに流下し、排水処理等も考慮すること 完了検査時に条件に満たない場合、補修・交換等を行なうこと。
3	応接セット	3人掛け×1台 1人掛け×2台 ローテーブル×1台	清潔なものを用意すること 大きな傷やへこみのないものを用意する事
4	ハンガーラック	W900×D450×H1120～1760程度	キャスター付き
5	ハンガー	木製orプラスチック	清潔なものを用意すること。
6	ホワイトボード	W1800×H900 W1200×H900 キャスター付き両面ホワイト	マーカー（赤・黒・青）イレイサー付き 板面に傷が無いこと 屋外等で使用する場合は転倒防止措置を施すこと 既存備品使用の指定がある場合は、設置撤去も行なうこと
7	カラーコーン	W355×D355×H720程度 反射シート・ウエイト付	ウエイト一体型のを準備する事
8	コーンバー	2.0m 反射シート付	破損が無いのを準備する事
9	ベルトリールパーテーション	φ350mm×H857mm程度 ※ベルト長：2m	傷やへこみ、汚れがないのを準備する事。 ベルトカラーは、赤または青とする
10	ステップボード	W555×D520×H40程度 (有効寸法:W470×D520)	清潔なものを用意すること。
11	ドレープシステム	伸縮式 W900～3000×H1800～3000	ドレープ・寸法は指示書の通りとすること 転倒防止措置を講ずること

No	名称	仕様・規格	特記事項
12	エレクターフェンス	W1800×H1100	連結可能な物とすること。
13	暗幕	※遮光：黒布 W1400×H2400程度	指定された各場所に設置する事、遮光性が重要であるため、完了検査時に条件に満たない場合、補修・交換等を行なうこと
14	鉄柵	W2000×H1100程度	錆びや汚れのないもの。 清潔なものを用意すること。
15	延長コード	5m/3口以上	屋内での使用も想定されるため、きれいなもの 屋外で使用する場合、漏電がおきないような対策を講じること 断線のないように確認すること
16	プラスチックテーブル	W1800×D500×H700 天板：白 折り畳みが可能なこと	傷やへこみがないこと 寸法は指示書記載の通りとし、指定外は認めない レンタル品は色・規格は全て統一のものとする 既存備品使用の指定がある場合は、設置撤去も行なうこと
17	会議テーブル	W1800×D450×H700 天板：メラミン化粧板 折り畳みが可能なこと	傷やへこみがないこと 寸法は指示書記載の通りとし、指定外は認めない レンタル品は色・規格は全て統一のものとする 既存備品使用の指定がある場合は、設置撤去も行なうこと ベニヤテーブルは、認めない。
18	折畳椅子	スチール製若しくはプラスチック製	傷やへこみがないこと 寸法は指示書記載の通りとし、指定外は認めない レンタル品は色・規格は全て統一のものとする 既存備品使用の指定がある場合は、設置撤去も行なうこと
19	丸椅子	キャスター付き	傷やへこみがないこと
20	折畳ベッド	W970×L2000×SH300程度 キャスター付き	清潔なものを用意すること。
21	医療用洗面器	ステンレス	清潔なものを用意すること。
22	プラスチックノコ	W860×D600×H48程度	清潔なものを用意すること。
23	手押し台車	積載荷重300kg対応	傷やへこみ、がたつきがないこと
24	3連パネルパーティション	W1800×D410×H1800	清潔なものを用意すること。
25	スチール棚	スチール製天地5段 W1200×D600×H1800程度 W875×D600×H1800程度	傷やへこみ、汚れがないこと 屋外等で使用する場合は転倒防止措置を施すこと
26	デジタル無線機	送受信30ch デジタル5W ヘルトクリップ 充電器 イヤホンマイク 予備バッテリー	通信可能な状態にすること 各無線機に連番番号シール等を張り付けること 不具合が生じた場合、速やかに復旧または代替品を準備し対応すること
27	IP無線機	IP無線 ヘルトクリップ 充電器 イヤホンマイク 予備バッテリー	通信可能な状態にすること 各無線機に連番番号シール等を張り付けること 不具合が生じた場合、速やかに復旧または代替品を準備し対応すること
28	デジタル複合機	印刷方式 カラー 最大サイズ A3 複写サイズ A3～B5 機能 コピー、FAX、プリンター、ADF	トナーは新品を準備すること（予備トナーも含む） 指定したパソコンと接続すること 必要なケーブル類は受託者にて準備すること 単価にカウント料（カラー1,000枚、モノクロ2,000枚）を含むこと。 これを超えた場合は、別途実行委員会と協議をするものとする
29	インクジェットプリンタ	印刷方式 カラー 最大サイズ A3 用紙タイプ 普通紙、厚紙、再生紙 水平給紙対応	インクは新品を準備すること（予備インクも含む） 指定したパソコンとLAN接続すること 必要なケーブル類は受託者にて準備すること 賞状の印刷が可能なものを用意すること

No	名称	仕様・規格	特記事項
30	ノートパソコン	ディスプレイ 15インチ以上 OS Win10 CPU 2GHZ以上 ハードディスク 100GB以上 記憶装置 CD-RW/DVD-ROM コネクタポート USB2.0×3 付属品 マウス、テンキー	ライセンス認証済みであること Office、ウイルスソフトは指定のものを導入すること インターネットに接続し、Webの閲覧、メール送受信を可能な状態にすること。 大会終了後は、データは全て削除すること 設置後、LAN接続・プリンタ等の動作確認を行なうこと
31	モバイルルーター	通信方式 4G/5G wifi IEEE802,11a/b/g/n	日本ライフル協会支給のiPad用専用として10m射場×1台、50m射場×1台 それぞれ設置する事。 iPadとの接続し、別途業務委託仕様にある音ラックアプリ（USEN提供）の動作確認を行う事。
32	LAN構築	アクセスポイント LANケーブル HUB POEインジェクター	別途指定した無線LAN環境を構築すること 構築した環境ネットワークへ外部から侵入できないようセキュリティに注意すること その他、必要な機材は受託者にて準備すること ライフル競技場内のローカルネットワークおよびルーターへは接続しない事 事前に館内設備と配線を確認し施工する事 RTS室に納品するPCおよびデジタル複合機と接続し、インターネット、メール、印刷の設定を行い、すぐに使用できる状態で引き渡す事。 RTS室では、持込PCでも使用できるように室内に接続IDおよびSSIDを掲出する事。
33	無料wi-fi	アクセスポイント LANケーブル HUB POEインジェクター	選手・監督控所エリアで関係者が無料でwi-fiを接続できるようアクセスポイントを設置し、250名程度が同時にインターネット接続できる環境を整備する事。 選手・監督控所内にIDおよびSSIDを見やすい場所に掲出し、説明不要で選手・監督が利用できるようなる事。
34	映像設備	98インチモニター、55インチモニター、 43インチモニター、24インチモニター、 トランスミッター、レーザー、他	モニターは、会場配置図及び諸室指示書を基に設置すること 配線工事はケーブル等、動線を考慮し養生等を行うこと 特に防火扉との干渉を考慮し計画施工を行うこと 射撃システムからの投影画像について事前に施設管理者・実行委員会と協議をした内容を遵守する事 トランスミッター、レーザーを指定された箇所に同じ映像が投影されるよう配線する事 本番期間中のトラブル等にも対応できる体制を整えること モニター1台につきHDMIケーブルを1本付属させる事 各射場のファイナル競技開始前にファイナル用モニターの設置を行う事（各日）
35	モニター分配器	HDMI分配器	ファイナル競技用モニター2台に対し、1台のモニター分配器を準備し同一映像が遅延なく映よう設定および設置する事。 10m射場 5台、50m射場 5台、合計10台
36	サイン関係	別途サイン計画参照	デザイン、仕様等は実行委員会と最終協議のうえ作成すること。 設置方法については施設管理者・実行委員会と協議の上、適切な場所を選定し、設置すること。 転倒防止対策を施すこと。 取付・設置に伴う副資材、運搬費、人件費等は受託者負担にて行うこと。
37	サインスタンド	パネル取付部：W150×H150mm程度	W300mm×D300mm×H1120～1950mm程度 現地状況に合わせ高さ、H1120-1950mm程度、伸縮するタイプである事。
38	電気工事	電気設備（200V/100V）	会場配置図及び諸室指示書を基に必要な設備を設置すること 配線工事は資格取得業者で行うこと ケーブル等は動線に考慮し配線及び養生を行うこと 事前に施設管理者・実行委員会と協議をした上で適切な作業を行うこと 本番期間中のトラブル等にも対応できる体制を整えること
39	インターネット回線（光回線）	RTS室、無料Wi-Fi用	回線敷設に関する工事、回線加入申請、プロバイダー設定等の諸手続きは受託者が行い、敷設に係る費用および使用料も受託者が支払うものとする。 回線速度については、運営に支障をきたさないよう十分に注意する事

No	名称	仕様・規格	特記事項
40	10m×10mテント	各種 天幕 ターボリン幕（防災加工） ウエイト付き 【面積】 （10m×10m）99.2㎡	カビや汚れのないもの 飛散・倒壊防止措置を講ずること 天幕および横幕の色は指示書のとおりとすること 各脚にウエイトを設置すること（1個＝450kg以上） 設置数は、仮設物仕様図面を確認の事 建築確認申請のうえ、検査を受ける事。 完了検査時に条件に満たない場合、補修・交換等を行なうこと 設営・撤去に係る重機、人件費、運搬費、申請費、等全ての費用を受託者の負担にて行う事。
41	ユニットハウス	実施本部、他 7 連棟	法令に則り、建築確認申請を行う事 建築確認申請に係る、図面作成や申請経費については受託者の負担にて行うこととする 施工に使用するクレーン等の大型重機について安全に配慮のうえ行う事 建築確認申請のうえ、検査を受ける事。 完了検査時に条件に満たない場合、補修・交換等を行なうこと 設営・撤去に係る重機、人件費、運搬費、申請費、等全ての費用を受託者の負担にて行う事。
42	ユニットハウスエアコン	3馬力 ・実施本部 ・競技会係員控所 ・クールダウンルームおよび来賓控室 1.5馬力 ・救護所	発電機との電源接続および室外機との冷媒配管工事を行う事。 機材のレンタル費および工事費、運搬費等全ての費用を受託者負担にて行う事。
43	表彰台	1位 H400（W900程度以上） 2位 H300（W900程度以上） 3、4位 H200（W1800程度以上） 5～8位 H100（W3600程度以上）	会場配置図及び諸室指示書を基に指定された場所に設置する事 造作にて対応する場合は大会終了後、受託者負担にて処分する事
44	スロープ造作	W2700×L1800×H140	会場配置図及び諸室指示書を基に指定された場所に設置する事 大会終了後は、受託者にて処分する事、処分費用についても受託者の負担とする。 ※リハーサル大会時に制作した2台を施設より受取指定された場所に設置する事。 本大会での造作は1台のみ。
45	発電機 150KVa（10HPエアコン用） 60KVa 45KVa	低騒音タイプ ビッグタンク標準装備	設置に伴う届出については随時必要書類を準備し対応すること。 設置場所については会場図面を参照すること。 消防法に定められた設置手順を遵守する事 大会期間中の燃料補充は、受託者負担にて行うこと。 周りに安全対策として防護柵を設置すること。
46	給油管理	軽油、ガソリン	法令に則り、少量危険物保管等の必要がある場合は申請する事 タンクローリーにて競技終了後の給油を行う場合は、来場者の安全を確保したうえで実施する事。
47	仮設トイレ	各種 簡易水洗式	風雨対策・飛散防止措置を施すこと。 男女の表示を行うこと。 清掃及びメンテナンスに必要な清掃用具、洗剤等は受託者が準備すること。 トイレトーパー、ビニール袋など会期中に必要な消耗品は実行委員会が準備 女子用は、汚物入れを設置すること。 トイレの使用状況を管理し、詰まりや悪臭に対応すること。 大会期間中のメンテナンス及び清掃、給水は受託者にて行うこと。 大会期間中は、清掃および給水管理者として1名以上の常駐者を手配する事。 汲み取りは受託者にて手配すること
48	拡声器	電池式 定格出力:15W/最大出力:25W	電池は受託者にて準備し、すぐに使用可能な状態にしておくこと。
49	誘導灯	電池式	電池は受託者にて準備し、すぐに使用可能な状態にしておくこと。

No	名称	仕様・規格	特記事項
50	音ラクアプリ (USEN) 契約業務	業務委託	USENがサービス提供する音ラクアプリ契約を行い、日本ライフル協会支給のipadおよび受託者が手配するipadで使用できるようにする。 契約料、使用料、解約手数料等、全ての費用を受託者負担にて行う事。
51	ipad	セルラーモデル 64GB	USENがサービス提供する音ラクアプリ契約を行い、ipadですぐに使用できる状態で納品する事。 契約料、使用料、回線解約手数料等、全ての費用を受託者負担にて行う事。 充電器、充電ケーブルは、付属品として必ずセットで納品する事。
52	10馬力エアコン	■10m射場 (2F) 2台 ■BR/BP会場 3台	発電機との電源接続および室外機との冷媒配管工事を行う事。 室外機設置個所によっては、ドレンポンプ設置による排水が必要となるため、機材のレンタル費および工事費、運搬費等全ての費用を受託者負担にて行う事。
53	ウインド型クーラー	■RTS総合得点計算室	ウインド型クーラーを設置する事。 室内電源からの使用で電気容量が足りない場合は、仮設発電機より配電する事。 取付撤去工事に係る副資材および運搬費等、全ての費用を受託者負担にて行う事。
54	ウォーターサーバー	冷水/温水どちらも使用できるもの	ガロンボトル (12L)交換タイプのウォーターサーバーを準備する事。 設置に係る電気配線、電気工事を受託者にて行うものとする。 空になったリターナブルボトルは、受託者にて回収し持ち帰るものとする。
55	駐車場区画整理	■北駐車場 (カラーコーン&バー) ■西駐車場 (白線ライン施工) ■名月グラウンド (カラーコーン&バー)	指定台数が駐車できるよう、駐車場区画整理を行う事。